

丸茂岳人



県政だより

2021年1月号



本年も全身全霊で頑張ります

新年あけましておめでとうございます。昨年中は大変お世話になりました本年も宜しくお願い申し上げます。

さて世界中が未曾有の事態に陥り、約一年が経過し引き続き先の見えない状態ではございますが、明けない夜はないと信じ、その先に見える光のさす方向を目指し、本年も全身全霊で汗をかいていく所存です。

皆様方に置かれましてもお体をご自愛し、共にこの事態を乗り越えるべく協力一致で頑張ってください。

どうぞ本年も変わらぬご指導ご鞭撻賜りたく宜しくお願い申し上げます。

今年一年が実り多い一年になります事ご祈念申し上げます。して新年のご挨拶とさせていただきます。

11月

定例議会

一般質問

地方分権改革の進捗と コロナ禍で見えた 課題について

未曾有の事態において、地方自治体の脆弱性が浮き彫りになり地方への財源と権限の移譲をより一層進める必要があります。知事会などを通じより一層国に求めていく必要性を提言すると共に、非常事態における市町村連携の必要性を再認識し、県としても主導していくべきと質問しました。



一般質問

令和3年度の予算編成方針の方向性において質問。

県として1兆円を超える予算を、予算ありきの予算とせず県民ニーズに沿った執行を行うと共に、県として説明責任をしっかりと果しながら事業の選択と集中を進め、全体の最適を重んじた予算編成とすべく要望致しました。



後藤代議士訪問
国への要望事項の整理と進捗状況の確認及び、昨今の国政及び県政課題について

委員会質問



Go Toキャンペーン中止を受け、県の対応策を知事に緊急要望致しました。

建設委員会においては、令和4年度より5か年15兆円規模で決まった国土強靱化予算を地域にとつて有益に使うていく為の考え方と、地域ごとの課題を吸い上げそれぞれ地域ニーズに合った施策実現に努めるように要望しました。

諏訪地域においても、今後より一層の国土強靱化を指すと共に地域経済活性化の為に有効な予算執行を要望し続けて参ります。

視察



自民党県議団政務調査会で諏訪東京理科大を視察
研究内容と諏訪圏域における大学の重要性を確認。



3.11 東日本災害の被災地を改めて視察
塩釜市長を表敬訪問し災害対応につき意見交換



諏訪大社に奉納するしめ縄を地元有志で作成

地区行事への参加